

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 市民に軍事訓練を強いる集団的自衛権法制化に反対を（25分）</p> <p>5月15日の新聞各紙は、「安保 歴史的転換 集団的自衛権法制化」「戦争法案 戦後最悪の憲法破壊 切れ目なく米軍支援・参戦」「集団的自衛権容認」などの見出しを掲げました。安保法制の国会提出に対して安倍内閣の暴走ぶりを報じたものです。これらの法案は、国民、私たち鶴ヶ島市民の将来に深くかかわるものです。市民を代表する市長や市民の付託を受けている市議会は真正面から反対の声をあげるべきであります。</p> <p>鶴ヶ島市民に特に関係あるものとして法案の一つに「我が国及び国際社会の平和及び安全の確保に資するための自衛隊法等の一部を改正する法律案要綱(一括法)」の中に「武力攻撃事態等における我が国の平和と独立並びに国及び国民の安全の確保に関する法律の一部改正」というものがあります。その中の五 国の責務『1 国は、組織及び機能の全てを挙げて、存立危機事態に対処するとともに、国全体として万全の措置が講じられるようにする責務を有するものとする』とあり、続いて『2・・・これらの事態への対処についての訓練その他の関係機関の相互の緊密な連携協力の確保に資する施策を実施するものとする』とあります。</p> <p>(1) 武力攻撃事態等があろうとなかろうが日常的訓練が自衛隊はもとより警察、消防などで実施されます。自治体がこれらの機関と連携して旗振り役になり、市民を巻き込んだ訓練が実施されていきます。こんなことが許されるはずはありません。市長の見解と断固、拒否をする姿勢の確立をするべきですが。</p> <p>(2) 市や地域の防災訓練が様変わりをする危険を持っています。どのようになるか、また、市、防災訓練に自衛隊を参加させているが要請せず、拒否をするべきですが。</p> <p>(3) 市は、自衛官適齢者名簿を提出しているがやめるべきですが</p> <p>(4) オスプレイ横田基地配備に対して市民を危険から守るため配備反対の意思表示を。5月18日にもハワイで墜落事故を起こしています。</p>	市長

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>2 どう考えても公立の東部保育所の段階的閉鎖は、間違った政策です。 (15分)</p> <p>鶴ヶ島市の人口は横這いが続いています。高齢化率はまもなく25%になります。公立保育所の閉鎖は、若い方々に失望を与え、これから鶴ヶ島市に住もうとする方々に二の足を踏ませる政策です。若い方々が流入しなければ高齢化率のスピードは上がります。若い方々の鶴ヶ島市へのエネルギーを削ぐものです。また、機会があれば働きたいと言う潜在的保育需要はかなりあるとおもわれます。お金がかかっても東部保育所を建替え、公立保育所3園体制は維持すべきです。</p> <p>(1) 平成27年5月1日現在の待機児童数は12名ですが各年齢にバラつきがあります。公立・民間合せての1歳児の定員140名に対して179名入所しています。39名も超過しています。この点をどう見るかと言うことと今後も変化が想定されます。来年は、東部保育所では1歳児の入所の締め出しになります。あつてはならないことです。</p> <p>(2) 今年開所した民間保育所みどり保育園の建設経過を見ると6ヶ月で完成させています。こうしたことも踏まえて東部保育所を立て替えるとすれば建設費はいくらになるか</p> <p>(3) 建替えて公立東部保育所を存続させるべきですが。</p>	市長
<p>3 平成28年度からの介護予防・日常生活支援総合事業について(20分)</p> <p>鶴ヶ島市第6期介護保険事業計画は介護保険の制度「改正」によって大きく変わろうとしています。</p> <p>(1) 要介護1, 2の方(平成26年末で約800人)が原則は入れなくなる介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の見込み値の積算根拠について待機者も含めて求めます。</p> <p>(2) 平成28年度から移行する介護予防・日常生活支援総合事業について</p> <p>ア 準備状況は</p> <p>イ 介護事業所によるサービスに加えてNPO, ボランティアなどの地域</p>	

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p data-bbox="177 197 1177 297">の多様な主体を活用した生活支援サービスの提供とあるがイメージはどうなるか</p> <p data-bbox="145 331 1002 365">ウ 要支援・要介護の方のデイサービスの利用状況(人数)は</p> <p data-bbox="145 398 1106 432">エ 家族介護・老老介護・遠距離介護などに対して市独自の支援を</p> <p data-bbox="129 465 914 499">(3) 認知症の方の把握状況と認知症ケアパスについて</p>	市長